

はじめてのとやま
おもいでのとやま

(First Landing Campaign)

**アンケート
結果概要**

1 [はじめてのとやま] アンケート結果概要

- ・初めて富山を訪れた、富山空港利用者にアンケートを実施（夏期・冬期）

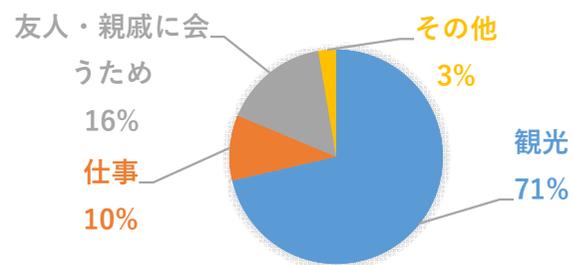
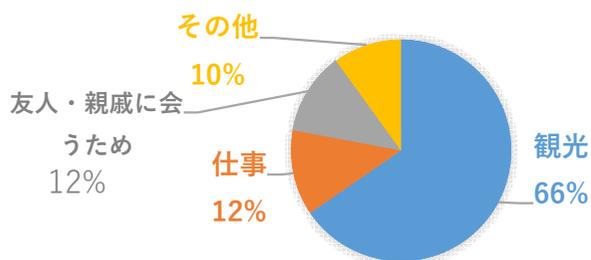
	夏期	冬期																												
実施時期	令和6年8月20日～9月25日	令和6年12月24日～令和7年1月31日																												
回答者数	249（うち男性120、女性127、不明2）	110（うち男性49、女性60、不明1）																												
回答者の年代	<table border="1"><caption>夏期回答者の年代別割合</caption><thead><tr><th>年代</th><th>割合</th></tr></thead><tbody><tr><td>70代～</td><td>2%</td></tr><tr><td>20代以下 (学生)</td><td>8%</td></tr><tr><td>20代以下 (学生でない)</td><td>11%</td></tr><tr><td>30代</td><td>16%</td></tr><tr><td>40代</td><td>17%</td></tr><tr><td>50代</td><td>33%</td></tr><tr><td>60代</td><td>13%</td></tr></tbody></table>	年代	割合	70代～	2%	20代以下 (学生)	8%	20代以下 (学生でない)	11%	30代	16%	40代	17%	50代	33%	60代	13%	<table border="1"><caption>冬期回答者の年代別割合</caption><thead><tr><th>年代</th><th>割合</th></tr></thead><tbody><tr><td>60代</td><td>8%</td></tr><tr><td>20代以下 (学生)</td><td>8%</td></tr><tr><td>20代以下 (学生でない)</td><td>17%</td></tr><tr><td>30代</td><td>20%</td></tr><tr><td>40代</td><td>21%</td></tr></tbody></table>	年代	割合	60代	8%	20代以下 (学生)	8%	20代以下 (学生でない)	17%	30代	20%	40代	21%
年代	割合																													
70代～	2%																													
20代以下 (学生)	8%																													
20代以下 (学生でない)	11%																													
30代	16%																													
40代	17%																													
50代	33%																													
60代	13%																													
年代	割合																													
60代	8%																													
20代以下 (学生)	8%																													
20代以下 (学生でない)	17%																													
30代	20%																													
40代	21%																													

2 [はじめてのとやま] アンケート結果

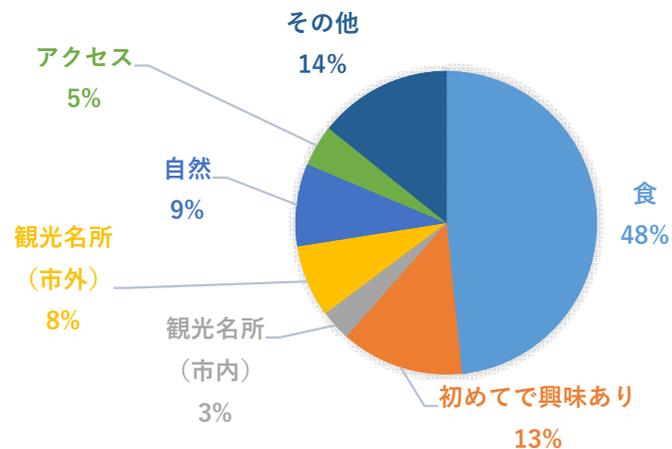
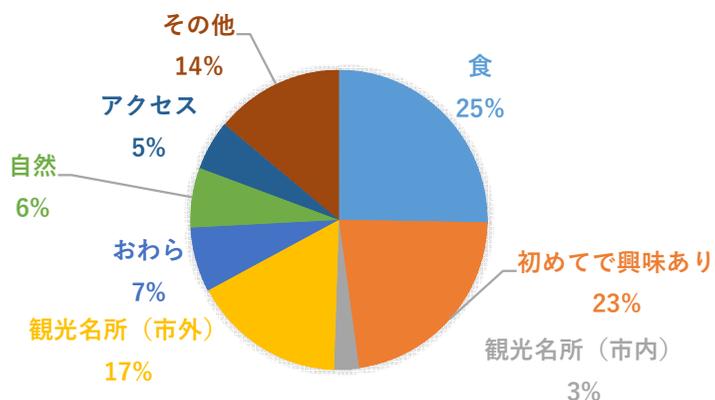
[夏期]

[冬期]

富山を訪れた目的は何ですか



(観光と答えた方へ) なぜ富山を選んだのですか ※自由記載を整理



「食」が最も多く、特に冬期が多い。夏期は「おわら風の盆」も多かった。

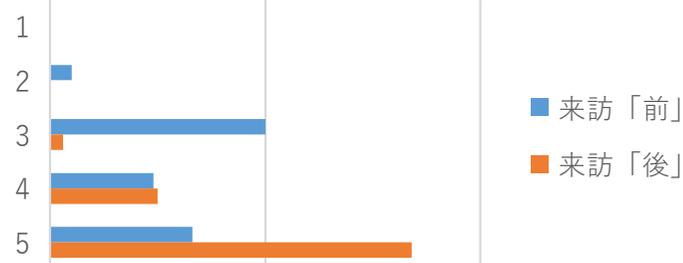
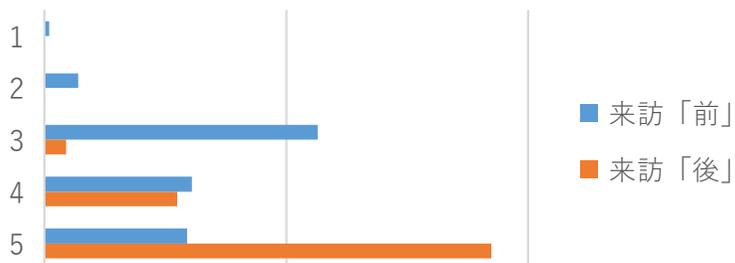
市内観光としては、ガラス美術館、富岩運河環水公園、岩瀬エリアなど。市外では、五箇山、氷見、トロッコ電車など

2 [はじめてのとやま] アンケート結果

[夏期]

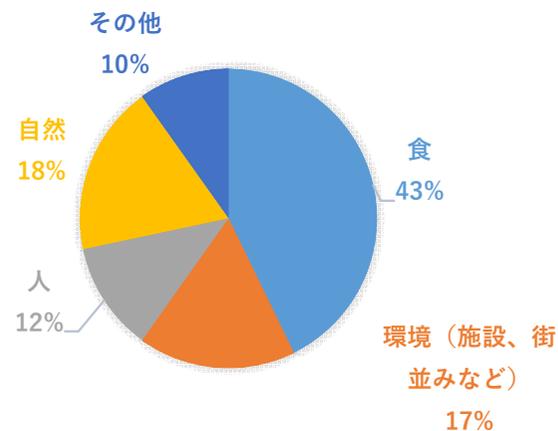
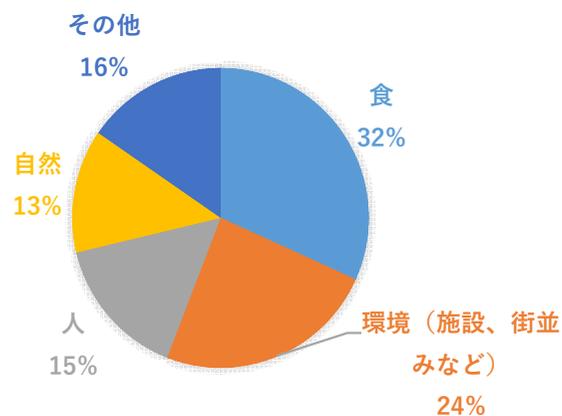
[冬期]

訪問後の印象の変化について ※「5」が最も印象が良い



訪問後で印象は改善しており、来訪前後で「4・5」の合計が約2倍。

印象の変化の主な理由について ※自由記載を整理



食に関する好意的なコメントが最も多かった (寿司・回転寿司、魚介類、ラーメン、居酒屋、もつ煮込みうどん、ます寿しなど)

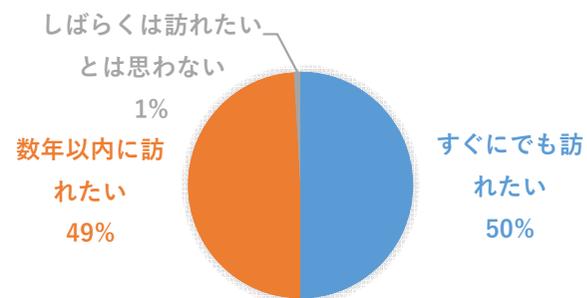
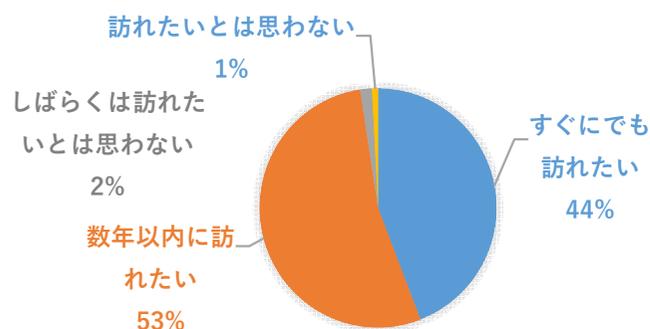
食以外では、立山連峰の景色や路面電車の利便性、ガラス美術館、おわら風の盆など

2 [はじめてのとやま] アンケート結果

[夏期]

[冬期]

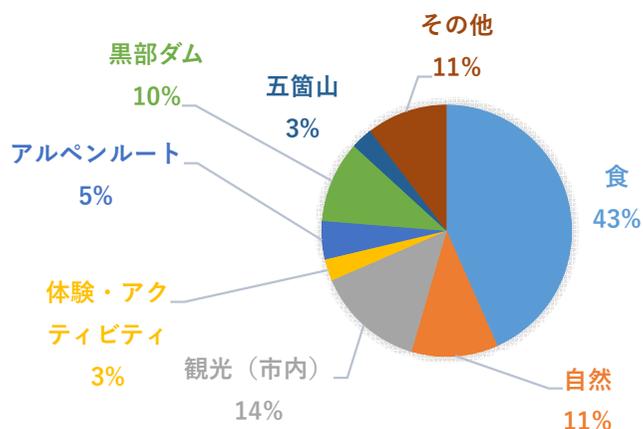
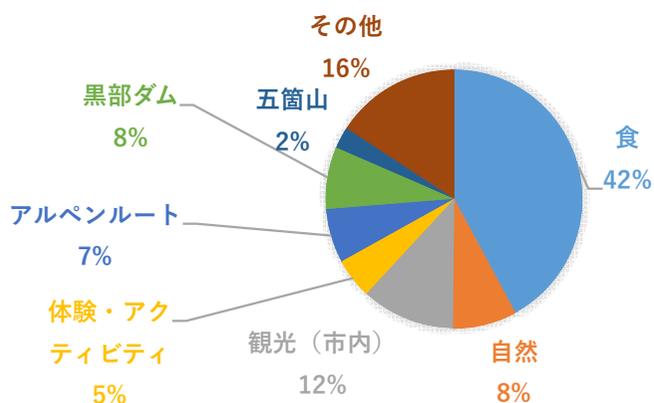
また富山市を訪れたいですか



約半数が「すぐにでも訪れたい」と回答。比較的、冬期の回答の方が好意的であった

次回訪問時に期待すること

※自由記載を整理



約4割が「食」と回答。

食では「季節ごとの寿司を食べたい」「旬の海産物」「日本酒の飲み比べ」、観光地では「富岩水上ライン」「岩瀬地区」「アルペンルート」、その他では「おわら風の盆」「ゆっくり滞在してみたい」など

3 【おもいでのとやま】 ”初”富山のエピソード（一部）

- ・ SNS（Instagram）やWEB上で初めて富山を訪れた時のエピソードを募集
（回答者は夏期146件、冬期527件 ※時期は【はじめてのとやま】と同様）
- ・ エピソード掲載（一部） ※今後SNS等で紹介予定

年代	居住地	訪問時期	エピソード
50代	神奈川県	約9年前	今は亡き義母と一緒に訪れた富山。美味しい海鮮を求めて旅した記憶は、今でも心の中に鮮やかに残っています。新鮮な魚介類が並ぶ市場の活気、キラキラ輝く海、そして心温まる富山の人々との触れ合い。一緒に食べたお刺身やカニは、言葉では表せないほどの美味しさで、義母の笑顔がとても印象的でした。観光地を巡りながら話した何気ない会話も、今となってはかけがえのない思い出です。美しい立山連峰を眺めながら、心から癒されたあの時間は、義母との絆を深めてくれた特別な旅でした。富山の景色と味、そして温もりが、いつまでも忘れられません。
20代	京都府	約1年前	婚約者のご実家が富山県内にあり、そちらに訪問する際に富山市もお邪魔しました。最初は正直、海鮮のイメージしかなかったです。そのイメージ通り、富山ならではの海鮮がとても美味しかったのですが、何よりも驚いたのはお米の美味しさです。お米はたくさん食べてきましたが、お米のおいしさに感動したのは初めてです。そして、食べ物だけでなく、環水公園などから見える立山連峰の雄大さには圧倒されました。ご飯(富山市以外も含め)が美味しく、自然に溢れていて、これから何度も訪れることにはなりますが、また訪れたい、と楽しみな場所です。次は雪を被った立山連峰を見たいと思います。
40代	大阪府	約2年前	富山市に行ったのですが、回転寿司のレベルが大阪とは違い過ぎて、ランチにお寿司屋さんをはしごしました。お腹いっぱいだったけど、回転寿司と通常のお寿司屋さんも巡りました。お寿司を食べるためだけに、富山を再訪したい位です。

3 【おもいでのとやま】 ”初”富山のエピソード（一部）

40代	神奈川県	約10年前	2015年9月、当時90歳の祖母の里帰りプロジェクト。ANAさんに協力いただき、空港での車イスの手配やら、極力歩かせない座席の工夫等で親子4世代旅行を実現しました。十数年ぶりに訪れる親戚巡りや、祖母の記憶を頼りに旧友との再会など、珍道中もありましたが、きときとなお魚や、祖母行きつけの鱒寿司と黒造りに舌鼓をうち、源泉掛け流しの温泉を楽しみました。今年、祖母は100才になりますが、当時の旅を振り返るそうです。そして、すっかり富山の魅力に取り憑かれた私は、富山の魚、鱒寿司、温泉、立山連峰の景色目当てに毎年訪問しています。会社のワーケーション制度を利用して、愛犬と滞在し、富山ライフを楽しんでいます。
50代	北海道	約27年前	寒ブリに感動しました。刺身、照り焼き、どんな食べ方でもビックリするぐらい美味しく、あの感動を子供達にも体験してほしいと、今回富山に訪れました。北海道民は鮭が好きですか、子供達も寒ブリが気に入った様子です
30代	東京都	約14年前	大学院時代の研究で、日本全国の河川の水質を調査しておりました。その際に初めて富山の地に降り立ち、富山の川の水質が桁違いに良いことを発見しました。（神通川、常願寺川、黒部川、庄川など）それ以来、富山が好きになり、特に冬の季節を中心に、毎年の様に旅する様になりました。富山の上質な水が支える、海の幸、農産物、日本酒どれも絶品だと思います。
20代	千葉県	約1年前	大学受験を受けに始めて富山まで行き、路面電車を待っていた時に地元のおじさんに声をかけられ、20分近く駅でお話しました。とても雰囲気の良い人で楽しかったのですが、おじさんはゴリゴリの富山弁で喋る人だったので私は理解することが出来ずにニュアンスで会話を進めていたため、おそらく全く噛み合っていない会話を20分間していたことを覚えています。会話が噛み合っていなくてもお話しし続けてくれる富山県人の温かさを感じました。
30代	東京都	約7年前	方言の「きときと」がとっても印象的で、旅行中何回もきときとと言っていたのを思い出します。きときとのお寿司を頂いたのですが、そこで食べたノドグロがとっても美味しくて感動したのを覚えています。お寿司屋さんで隣に座っていた人と地酒を飲んで仲良くなったのですが、その人が今の夫です！

3 【おもいでのとやま】 ”初”富山のエピソード（一部）

20代	神奈川県	約10年前	初めて富山市を訪れたのは大学生の時。長期休みには行ったことのない都道府県に旅行に行った。富山市に降り立って最初に感じたのは安心感。人々の歩き方や話し方、都会の喧騒から掛け離れたゆっくりとした空気が僕を安心させた。海山川という自然。米魚を中心とした食事。そして人々。全てが僕を魅了した。富山市を知ってから、僕は長期休みには必ず富山県に行くようになった。そして、大学で付き合い友人たちも気付いたら富山県出身の子が増えた。大学を卒業し、初めて富山市を訪れてから10年が経ち、僕は結婚し、子どもにも恵まれた。不思議な縁で、妻は富山県出身だ。僕は今神奈川県に住んでいるが、家の中では富山弁が飛び交っている。
30代	神奈川県	約8年前	忘れもしない2016年の3月、大学の後期入試で初めて訪れました。縁もゆかりも無かった富山でしたが、入試が終わった後、人より長い浪人の期間ずっと我慢していたお酒と美味しいお魚を頂き心が震えました。無事に合格を頂き、富山で過ごした6年はかけがえの無い時間です。今でも馴染みの店に年に1度は顔を出し、近況報告をしています。今日もきっと立山連峰は綺麗なんだろうな。
20代	大阪府	約3年前	冬の時期に環水公園から見た立山連峰が涙が出そうになるくらい美しかったです。写真では伝わらない堂々としたカッコよさを感じました。また、立山を見ながらどれがなんの山かな？と同行者と話していると地元の方が山の名前を一つ一つ丁寧に教えてくれたのもとても嬉しかったです。
60代	東京都	約1年前	立山連峰を見たくなり初めて来ましたがスケールの大きさに圧倒され展望台でずーっと見ていました。まるで天空にある様な印象で 富山市民は毎日この景色を当たり前の様に観て生活しているのが羨ましかったです